

松屋町駅

60分  
コース

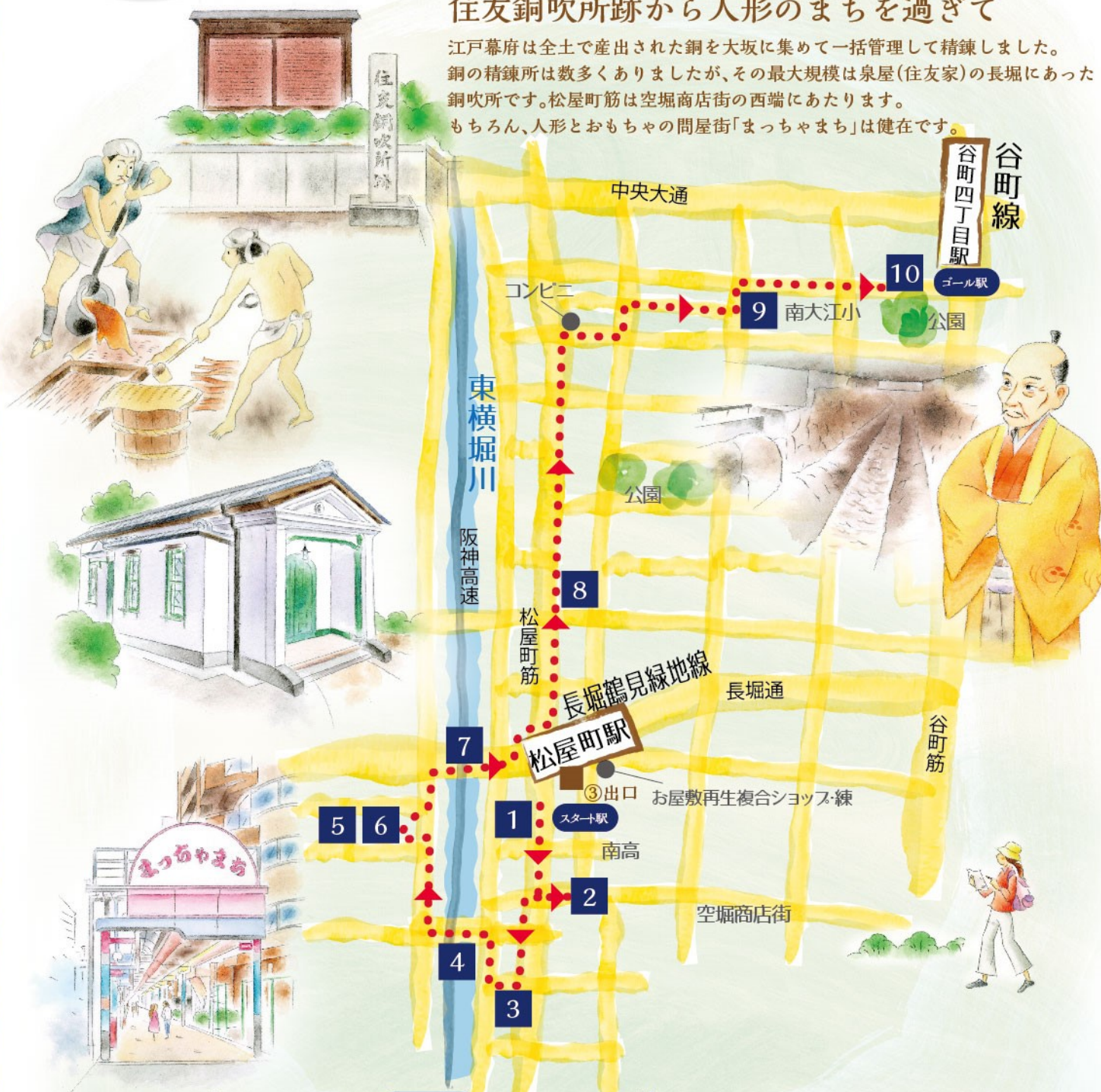
# Osaka Metro まちさんぽ

長堀鶴見緑地線 松屋町駅

オランダ人も訪れた住友銅吹所

住友銅吹所跡から人形のまちを過ぎて

江戸幕府は全土で産出された銅を大坂に集めて一括管理して精錬しました。銅の精錬所は数多くありましたが、その最大規模は泉屋(住友家)の長堀にあった銅吹所です。松屋町筋は空堀商店街の西端にあたります。もちろん、人形とおもちゃの間屋街「まっちゃまち」は健在です。



スタート駅

約 60 分

ゴール駅

1 松屋町駅  
③号出口  
長堀鶴見緑地線

2 松屋町筋商店街

3 空堀商店街

4 (ぜんざい屋事件)  
大和吉遭難の地

5 東横堀川・九之助橋

6 住友銅吹所跡

7 ビリヤード場  
元住友家本邸内

8 末吉橋

9 味覚糖 UHA 館

10 太閤下水  
(背割下水)

南組惣会所跡

谷町線  
谷町四丁目駅

元禄のころは日本の銅産量は世界一だったといわれますが、その後に減産したので幕府は産出銅をすべて大坂に集めて管理しました。銅の精錬所が大坂に集まり、長堀川や東横堀川は黒く濁ったといわれています。泉屋(住友家)の長堀銅吹所は南蛮吹きという高い技術をもつ最大規模の銅吹所でした。



松屋町駅  
60分  
コース

# Osaka Metro まちさんぽ

長堀鶴見緑地線 松屋町駅

オランダ人も訪れた住友銅吹所

## 住友銅吹所跡から人形のまちを過ぎて

江戸幕府は全土で産出された銅を大坂に集めて一括管理して精錬しました。銅の精錬所は数多くありましたが、その最大規模は泉屋(住友家)の長堀にあった銅吹所です。松屋町筋は空堀商店街の西端にあたります。もちろん、人形とおもちゃの間屋街「まっちゃまち」は健在です。

スタート駅

約 60 分

ゴール駅

長堀鶴見緑地線松屋町駅③号出口

谷町線谷町四丁目駅

### 1 松屋町筋商店街

南北約1kmにわたる商店街です。ひな人形・五月人形、結納の有名店をはじめ、おもちゃ、駄菓子、花火、和紙などの間屋や専門店が並んでいます。創業100年を超える老舗もあります。大阪の人々からは「まっちゃまち」と呼ばれて親しまれています。



### 2 空堀商店街

大正時代に地元の延命地蔵の縁日に夜店が出て、そのルート上に現在の商店街ができたといわれています。松屋町筋から上町筋へ800mにわたります。近年はレトロな町家を活かしたおしゃれな店が多く出現して若者に人気です。空堀は、大坂城の防衛線であった惣構の一部で、水のない堀が東西に掘られていました。商店街のところどころでその地形を観察することができます。

### 3 おおりにいきち 大和吉遭難の地 (ぜんざい屋事件)

慶応元年(1865)、土佐藩を脱藩した浪士たち4名が当地のぜんざい屋に匿われていました。彼らは大坂市街に火を放って騒動を起こす計画を立てていましたが、それを新選組大坂屯所隊長・谷万太郎が察知し、ぜんざい屋を襲撃しました。大和吉が討ち取られました。



### 4 東横堀川・九之助橋

東横堀川は秀吉の命令で大坂城の西惣構堀として開削された市内で最古の堀川です。大坂冬の陣のうちに一旦埋め立てられましたが、夏の陣で大坂城が落城するとすぐに掘り返されました。九之助橋は17世紀の絵図に描かれている古い橋です。九之助とは誰か不明ですが、近辺は銅の精錬所が集まった地域で、銅技術者が銅商人かと想像されます。



### 5 住友銅吹所跡

江戸時代の大坂には「南蛮吹き」という純度の高い精錬技術をもった多くの製銅業者が集まっていた。なかでも最大規模を誇ったのが泉屋(住友家)で、日本の約1/3の銅を精錬していました。泉屋は元和9年(1623)に内淡路町に銅吹所を開設、その後、寛永13年(1636)にこの長堀に移転し、明治まで続きました。当時の幕府高官やオランダ人もよく視察に訪れたといわれています。

### 6 元住友家本邸内ビリヤード場

明治9年(1876)、銅吹所廃止後に敷地は住友家の邸宅となりました。明治12年(1879)には洋館や庭園がつくられました。文明開化期に多くみられる「擬洋風様式」で、玄関のアーチや円柱飾りは洋風ですが壁は土蔵造り、屋根は瓦葺きで洋風と和風とが混在しています。

### 7 末吉橋

東横堀川に架かる長堀通の橋で、江戸時代はじめに朱印船貿易で財を成した平野の豪商・末吉孫左衛門が架けたといわれています。木造の橋は度々架け替えられましたが、明治43年(1910)市電の敷設に伴って鋼鉄製の橋になり、その後、鉄筋コンクリートの橋になりました。



### 8 味覚糖UHA館

竹山実設計のユニークなビルです。中央に設けられた大吹き抜け空間が圧巻です。会社のマスコットキャラである「UHA坊や」の人形が迎えてくれます。

### 9 太閤下水(背割下水)

豊臣秀吉は船場や上町の開発で下水溝を整備しました。建物の背中(裏側)に掘られた堀で背割下水と呼ばれました。町中を縦横に走り、下水溝に挟まれた約40間(72m)四方の区画で町割りをしました。今も20km以上が現役です。地上の覗き窓から内部の石組みを見ることができます。

### 10 南組惣会所跡

江戸時代、大坂は北組、南組、天満組の三組に分かれ、大坂三郷と呼ばれました。町人から選ばれた惣年寄たちが月番で会所に詰め、お触れの通達や消防、治安など町政の自治を担当しました。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2019年12月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先) 大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または [大阪あそ歩](#) で検索

#### ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。  
※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

#### ご案内

※駅スタンプは駅長室前に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄

